

『キャッシュレス納付』の Pay-easy (ペイジー) 月間取扱件数が過去最高 1,000 万件突破！

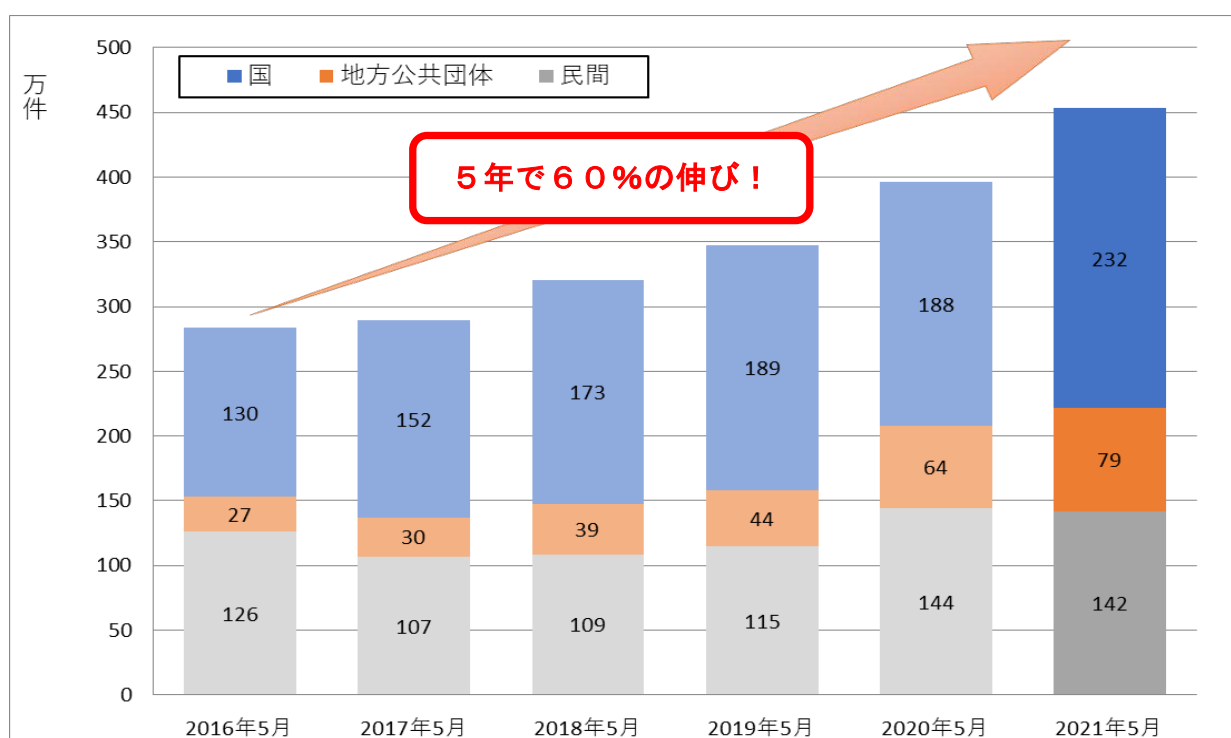
インターネットバンキングやダイレクト納付の利用が好調！

電子決済サービス「Pay-easy (ペイジー) 収納サービス※1」は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 拡大の影響下においても取扱いを伸ばし、2021年5月の取扱件数は **1,030 万件 (対前年同月比 105%)** (表) と月間過去最高を更新しました。とりわけ、国や地方団体への納税件数が顕著に伸びたインターネットバンキングやダイレクト納付※2 といった非対面でのペイジー利用が **453 万件 (対前年同月比 114%)** と大幅に増加 (図) しています。

表. 2021年5月 ペイジー取扱件数 () 内はインターネットバンキング・ダイレクト納付での取扱い

利用分野 (納付・支払先)	取扱件数	対前年同月比
全体	1,030 万件 (453 万件)	105% (114%)
国	273 万件 (232 万件)	121% (123%)
地方公共団体	457 万件 (79 万件)	103% (125%)
民間	302 万件 (142 万件)	98% (98%)

図. 2021年5月 インターネットバンキング・ダイレクト納付でのペイジー取扱件数の推移



【国庫金、地方公金分野で順調に推移 民間分野は安定して利用】

昨年度から引き続き行政手続きのデジタル化が加速していることや、コロナ禍でのオンライン納付需要の高まり等により、特に国庫金、地方公金分野において、窓口を介さずスマートフォンやパソコンからいつでもどこでも納税可能なインターネットバンキングやダイレクト納付からのペイジー利用が大きく増加しました。また、民間分野においてはコロナ禍の影響を受けつつも、巣ごもり需要等により安定的に利用されています。

【キャッシュレス納付はペイジーで】

新型コロナウイルスにより、国や地方団体及び金融機関では、納税などによる窓口の混雑緩和のため、オンラインチャネルの利用を呼び掛けています。ペイジーならご自宅からキャッシュレスで各種税金・料金がお支払いいただけます。

また、只今、ペイジーご利用者様を対象としたお得なキャンペーンを実施中です。この機会に是非ペイジーをご利用ください。

2021 年度春のキャンペーン実施中！ : <https://www.pay-easy-campaign.com/>



- ※1 ペイジー収納サービスとは、税金や公共料金、各種料金などを、パソコンやスマートフォン、ATM等を利用して、「いつでも、どこでも、カンタン、安心」に支払うことができるサービス。
- ※2 ダイレクト納付とは、収納機関・利用者・金融機関との事前の口座振替契約にもとづき、収納機関のサイト等からインターネットバンキングを介すことなくお支払いができるサービス方式。

以上

連絡先：日本マルチペイメントネットワーク推進協議会事務局
Pay-easy（ペイジー）ホームページURL： <https://www.pay-easy.jp>